

麻しん（はしか）患者の発生について

4月11日、愛知県愛知郡東郷町内の医療機関から愛知県瀬戸保健所に、発熱、発疹、結膜充血等を訴えて受診した患者（名古屋市）について麻しんと臨床診断したとの届出があり、愛知県衛生研究所で遺伝子検査を実施したところ、陽性であることが判明しました。

愛知県からのこの届出に関する情報提供に基づき、本日、名古屋市保健所が患者の行動や接触者等についての調査を行ったところ、名古屋市内では、下表の施設及び交通機関を利用した以外は、行動範囲が自宅に限定されていることがわかりました。

【麻しん患者と接触した可能性のある方が特定できている施設】

感染の可能性のある時間帯	施設名称
4月7日(土)19時頃	医療機関A(名古屋市内)
4月7日(土)20時頃	医療機関B(名古屋市内)
4月9日(月)10時頃～13時頃	医療機関B(名古屋市内)

上記施設において麻しん患者と接触した可能性のある方については、4月28日（土）まで名古屋市保健所等が健康観察を実施します。

【麻しん患者が利用し、不特定多数の方と接触した可能性のある交通機関】

感染の可能性のある時間帯	交通機関名称
4月7日(土)17時頃から18時45分頃	新幹線 のぞみ(品川駅～名古屋駅)

上記の交通機関を利用して患者さんと接触した可能性のある方や3月以降に沖縄県に行かれた方などで、麻しんを疑う症状が現れた場合は、必ず事前に医療機関に連絡の上、速やかに受診するよう促していきます。

1 患者の概要

10歳代 男性 名古屋市在住

2 患者確認に至った経緯

3月28日～4月2日（月）	沖縄旅行
4月4日～4月7日（土）	埼玉県内の学校に通学
4月6日（金）	発症
4月7日（土）	埼玉県から名古屋市へ新幹線で帰省（その後は自家用車を使用）
同日	市内の医療機関（2施設）を受診
4月9日（月）	市内の医療機関を受診
4月10日（火）	愛知県愛知郡東郷町内の医療機関を受診
4月11日（水）	当該医療機関から麻しん患者（臨床診断例）として届出
同日	愛知県衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定